

予算決算常任委員会活動評価総括表

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

（1）年間活動計画の進捗度

- ・参考人招致を行うなど、積極的な委員会運営ができた。
- ・本委員会の運営方式は、その都度議論をして改正されてきている。改正の経緯が分かる資料があればこのような議論も理解しやすいし、新人委員とも共有が図れる。
- ・前年度決算については、まず成果レポートの調査があるため、その後に行われる決算審査で何を議論するのかを明確化したほうがよい。
- ・11月定例月会議で、翌年度の当初予算の要求状況の説明があり、以前はそれに対する質疑があったが、現在は総括的質疑のみとなっており、所属していない分科会のことについて質疑をする機会がなかったことを改めて感じた。
- ・予算決算常任委員会の年間のスケジュールについては、ほぼ定着してきたと感じる。
- ・昨年4月の改選後初めての一年間の中で、新人委員が気付く部分と、経験豊富な委員が気付く部分がアンバランスになりつつある状況も見受けられる。それらを整理し、全委員が同じ土俵に乗りながら深い議論をしていく必要があると感じる。

（2）委員会運営の円滑度

- ・すべての議案・事項を丁寧に調査・審査した。
- ・委員会で十分議論し、発言があった意見や各分科会での意見については、適宜、委員長報告に反映し、本会議で報告を行った。
- ・成果レポートについては、各行政部門別常任委員会での意見を参考にしながら、予算・決算の観点から総合的、総括的な調査を行い、知事への申し入れを行った。

（3）議員間討議の充実度

- ・議員間討議については十分とは言えないので、さらに充実が必要である。

（5）県外調査の充実度

- ・しっかりと有意義な調査ができ、その後の参考人招致につながった部分もあった。

（6）参考人招致の活用度

- ・質疑応答で参考人から答弁が得られなかったところは残念だった。
- ・委員が求めているものと、参考人の話の内容に相違があったように感じた。参考人の選定には慎重を要する。
- ・2月という調査時期が、その後の議論の反映には難しい時期だった。

（8）施策への反映度

- ・成果レポートの申し入れを行い、また、予算要求段階から数々の要望を出し、施策への反映を促した。

2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	<p>年間活動計画の内容は適切なものでしたか。 重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。 年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・今年度の進め方については評価できるが、当初予算要求状況についての質疑のあり方については、再検討してよいのではないかと感じた。</p>	4.3
(2)委員会運営の円滑度	<p>すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。 委員会で十分な議論をしましたか。 委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載))</p>	4.3
(3)議員間討議の充実度	<p>議員間討議の機会を十分に活用しましたか。 議員間討議を十分に行いましたか。 議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・分科会で充実した機会があれば、なかなか本委員会で討議しにくい面がある。仕方ないか。</p>	3.1
(4)県内調査の充実度	<p>県内調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載))</p>	-
(5)県外調査の充実度	<p>県外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・本県の方が改革の取り組みが先進的であった。</p>	4.0
(6)参考人招致の活用度 (参考人招致を行った場合のみ評価)	<p>参考人の意見は調査・審査の参考となりましたか。 参考人から十分な調査を行うことが出来ましたか。 参考人招致における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載))</p> <p>・講師をもう少し考えるべき。 ・講師の人選にはさらに慎重にしてください。参考人招致の実施は良かったと思います。</p>	3.1

項目	評価の視点	平均点
(7)公聴会の活用度 (公聴会を開催した場合のみ評価)	公聴会での意見は調査・審査の参考となりましたか。 公聴会では十分な調査を行うことが出来たか。 公聴会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-
(8)施策への反映度	調査・審査の結果、特に重要な事項については執行部に経過報告を求めましたか。 執行部に経過報告を求めた事項について、その後の経過確認を行いましたか。 調査・審査の結果は執行部の施策等に反映されましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) [・成果レポートに対する知事への申し入れが、常任委員会によって量に差がある。 できるだけ一定量は出して欲しい。]	3.4
(9)調査・審査への活用度	議員勉強会における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	-

評価は5点満点です。(5点…大変良くできた、4点…良くできた、3点…概ねできた、2点…あまりできなかった、1点…できなかった)

3 補足

3月31日の理事会において、3月22日の委員長会議で報告した上記の評価結果に以下の内容を加えることを決めた。

- ・付託議案の審査方法については、案件の内容や審査期限等を勘案して、柔軟に対応することも検討すべきである。